

長尾福祉会報

平成24年10月1日

第26号



高齢者複合施設
ハーティヴィラ 亀鶴 完成予想図
平成24年11月オープン

—長尾福祉会理念— 障害をもっているも なくても 男も女も
「生まれておめでとう・成長しておめでとう・長生きしておめでとう」といえる社会づくりをめざします。

もくじ

地域での心豊かな生活を目指して 高齢者複合施設「ハーティヴィラ 亀鶴」オープンにあたり	2
財務報告	2

デイサービスセンターゆたか

変わらない心地よさを	3
レクリエーションの中での「手作りおやつ」	3
機能訓練について	3

ゆたか荘

敬老会	4
納涼夏祭り	4
職員紹介	4
人生ゆたか 老後ゆたか	5
東日本大震災の教訓を活かして～防災と救急蘇生法～	5

のぞみ園

ソフトボール大会	6
スポーツレクリエーション大会	6
遠足	6
サンサン祭り	6

保護者の一言	7
花火	7
新しいお友達	7
就労継続B型	7

セキレイ会職員旅行	8
ご支援ありがとうございました	8
のぞみ園 通所送迎	8
編集後記	8

地域での心豊かな生活を目標として
高齢者複合施設「ハーティヴィラ亀鶴」
 オープンにあたり

法人本部事務局長 森田 浩之

地域や既存施設の利用者の要望を受け、平成24年11月1日に高齢者複合施設「ハーティヴィラ亀鶴」(表紙)をオープンいたします。ハーティヴィラとは「心のごもった、やさしく愛情の満ち溢れた別荘や邸宅」という意味があり、ご利用者の生活を、確かな技術とともに尊敬とおもてなしの心でお支えしたいと思っております。

施設概要は、サービス付き高齢者向け住宅が10室、デイサービスセンターが20名、ユニット型短期入所生活介護20室、ヘルパーステーション、ケアプランセンターの5つのセクションになっており、各セクションの連携によってご利用者の生活機能と社会交流の維持向上を図ってまいります。

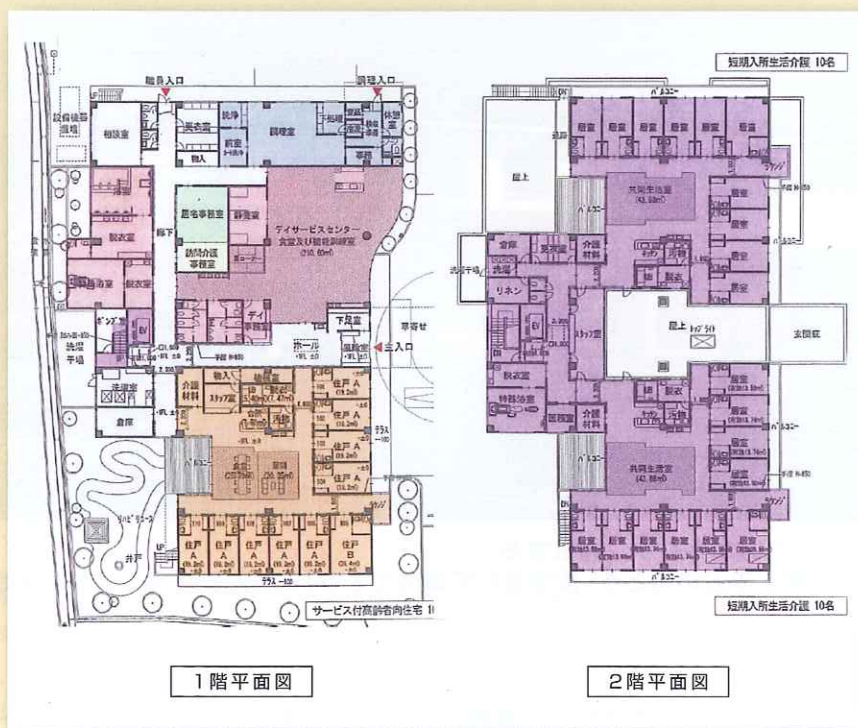
施設機能として特に配慮した点としては、生活しやすい設備や動線はもちろん、共用部分を含む居住スペース全体が、色合いや備品関係を厳選することで落ち着いた雰囲気をご提供できる空間づくりを目指しました。また、衛生管理とセキュリティ機能を徹底し、ご利用者の安全をお守りいたします。

この度、ハーティヴィラ亀鶴が、地域に開かれ、皆が集う新しい形態の「多機能住宅」として新たなスタートをきるにあたり、今後の施設運営にご理解ご協力をお願いするとともに、ますますのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ハーティヴィラ亀鶴 施設理念

～ Hearty な心で楽しみになる毎日を共に過ごしていきたい。～

- H・・・health 衛生的、健康的な生活
- E・・・enjoy 楽しく、愉快的な時間
- A・・・activity 活気に満ちた空気
- R・・・relax くつろぎと癒しの空間
- T・・・trust 信頼されるサービス
- Y・・・youth いつまでも若々しく



財務報告

社会福祉法人 長尾福祉会

貸借対照表 (平成24年3月31日現在)

(単位千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	374,075	流動負債	38,197
現金	2,548	未払金	15,287
預金	276,104	預り金	5,886
未収金	93,450	仮受金	24
立替金	1,263	賞与引当金	17,000
原材料	95	その他流動負債	
仮払金	615	短期借入金	
固定資産	1,639,010	固定負債	113,832
基本財産	1,070,067	設備資金借入金	100,000
建物	905,999	退職給与引当金	13,332
土地	164,068	徴収不能引当金	500
その他の固定資産	568,943	負債の部合計	152,029
構築物	10,223	基本金	466,000
機械器具及び車両	40,301	国庫補助金等特別積立金	484,653
土地	51,242	その他積立金	686,982
有価証券・積立預金	453,398	次期繰越活動収支差額	223,421
その他の固定資産	13,779	純資産の部合計	1,861,056
資産の部合計	2,013,085	負債・純資産の部合計	2,013,085

資金収支計算書 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位千円)

科目	金額	科目	金額
就労支援収入	7,675	就労支援支出	8,347
		就労支援収支差額①	▲ 672
介護保険等収入	407,283	人件費支出	436,145
支援費等収入	256,431	事務費支出	45,354
補助金等収入	15,104	事業費支出	95,704
寄付金等収入	630	借入金利息	2,335
利子配当金収入	10,629	経常資金収支差額②	115,143
雑収入	4,604	固定資産取得費支出	78,618
施設整備等補助金収入	2,335	施設整備等収支差額③	▲ 76,283
有価証券売却収入	125,000	借入償還金支出	14,000
積立預金取崩収入	75,019	積立金積立支出	34,680
		有価証券取得費支出	65,351
		財務活動収支差額④	▲ 85,988
		当期資金収支差額①②③④	124,176
前期末支払資金残高	228,608	当期末支払資金残高	352,784

デイサービスセンター ゆたか

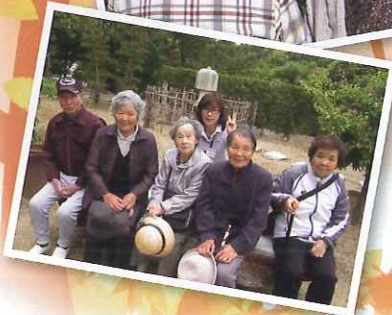
変わらないうちで心と体を

所長 矢野 勝久

四月からの介護報酬改定に伴うデイサービス利用時間の変更から早や半年が経ちました。以前よりも長い提供時間に戸惑いもありましたが、利用者、家族の皆様のご理解、ご協力を頂くことでスムーズな滑り出しができたと思っております。

利用される方にとって時間が間延びしただけと思われるのではなく、以前と体感時間は変わらないと感じて頂けるよう内容の充実が重要だと思えます。特に一人ひとりの目的、嗜好に合ったサービス提供ができるよう常時の接遇はもちろん機能訓練、レクリエーション等への取り組みについても日々検討しております。私共としては一日四五名の利用者がお越し頂くなかで、四五通りの対応の仕方があるものと考えております。利用者個々の満足度はまだまだ不十分かと思えますが、職員一丸で質の向上を追求していきます。

今後ともご支援、ご協力の程よろしくお願いいたします。



レクリエーションの甲斐 「手作りおやつ」

主任 谷風 恭子

デイサービスではレクリエーションの中で、月2回、「手作りおやつ」を実施しています。普段は提供されるお菓子類を食べていますが、その日は、自分で作ったものをおやつとして食べています。利用者様からは「昔、子供や孫に作ったのを思い出すわ」との声が聞かれ、テキパキとした動きをされる方もおられます。中には、苦手といわれる方もいらっしゃいますが、職員が促すと「やってみようか」と挑戦され「簡単やな」と嬉しそうに顔をされる方もおられます。又、男性利用者様の中にはあまり関心を示さない方もおられますが、食べる頃には表情も穏やかに、「おいしいの」と笑顔がみられています。

今後とも、皆様に楽しんで頂けるようなレクリエーション内容を考えていこうと思っております。

機能訓練のESN

看護職員 串田 智恵美

デイサービスではグループ別での機能訓練を取り入れています。ラジオ体操、表情運動を加えた健康体操、道具を使用する事で自然と四肢の運動を行うタオル体操・ボール体操、下肢を中心に行い転倒防止を図る下肢筋力体操、職員が付添い室内を歩いたり季節に応じた園外を散歩したりする歩行訓練、とグループも多く分かれていきます。毎日、利用者様にとの体操をしたか聞き取りをし、一人ひとりに合った機能訓練を実施しています。

また利用者様の意欲向上を図る為、毎月「運動実施カード」を個別に配布し、ステップを押させて頂いています。体操中には笑い声も多く聞こえ、皆様無理なくご自分のペースで楽しく取り組まれています。



ゆたか荘

敬老会

1階介護リター 木村 大介

9月15日、高齢者のご長寿を祝う敬老会を開催いたしました。相撲番付表に
ならい、ゆたか荘でも長寿番付表を作成し、横綱の方より順にご紹介させてい
ただきました。ゆたか荘では、今年百寿を迎えられる方を含め百歳以上が4名
おられ、なんと最高齢の百四歳の方はさぬき市の男性では一番のご長寿です。
皆様大変お元気で、職員一同、いつもお寄り様から元気をいただいております。

今年は百寿・白寿・米寿・喜寿の方々に記念品として、写真立てをお贈りさせ
て頂き大変喜んで下さいました。さっそくお部屋に飾られ嬉しそうに眺められ
ていました。また、さぬき民俗芸能保存会様による花笠音頭や銭太鼓で敬老会
を盛り上げてくださり、利用者様はもちろん職員も一緒に楽しんでいただき
ました。利用者様より「また来年も来てよ」、「良かったよ」と笑顔いっぱい
に話していました。昼食には祝い膳が用意され、皆様の大好きなお刺身や赤
飯を「美味しい」、「ほったが落ちそうや」と言いながら召し上がっておられ
ました。

これからも利用者様が健康で長生きされ、心豊かな生活が送れますように
努めて参りたいと思います。皆様ご長寿おめでとうございます。



職員紹介

一緒に過ごせる時間を大切に

介護職員 佐藤 麻紀

ゆたか荘で介護の仕事を始めて3年目が過ぎようとしています。

全く違う職種からのスタートで、右も左も分からなくて不安でいっぱい
でしたが、今は以前より落ち着いて関われるようになったと思います。そ
れも、他の職員の方のおかげでもあります。利用者様のおかげでもある
と思います。

思うように出来なかった時、口に出していなくても感じとれるのか、隣に
いるとき何気なく手をとって擦って下さったり、優しい言葉をかけて下さ
ったり、逆に利用者様に支えられている自分がいます。

一番ほっとするのは、利用者様と一緒に笑い合う時間です。

まだまだ一人前には程遠いですが、言葉に出来ない思いを汲み取り、一緒
に過ごせる時間を大切に出来るようにしていきたいです。



納涼夏祭り

介護職員 木村 佳央

ゆたか荘夏の一大イベントである、納涼夏祭り。を今年は8月11日に開催致しました。
イベントアトラクションとして、「すみれ保育園様」と和太鼓集団「夢幻の会様」(県立三木高等学校
吹奏楽部様)といった近隣地域の方々のご協力を得て盛大に開催され、楽しい納涼夏祭りにするこ
とができました。

すみれ保育園様は、可愛い園児達が小さい身体で、大きな太鼓をリズム良く力いっぱい叩いて下
さり、可愛らしさを奪われると同時に、小さいながらもしっかりと叩いている姿に感動。和太鼓集
団「夢幻の会様」は、一時も目を離すことが出来ない迫力ある演舞で、来荘されたお客様方も大変満足
されていました。また、県立三木高等学校吹奏楽部様は、メンバーの絆の強さを感じられる演奏で、
会場に体感をもたらしして下さいました。特別ゲストとして参加してくれた丸亀市のゆるキャラ「骨
付き奉行 骨付きじゅうじゅう」も会場を盛り上げて下さいました。

高校生ボランティア 業者様、あわせて21名、御来荘されたお客様、御利用者など皆様のご協力が
あったからこそ、「面白かったよ」など嬉しい言葉をかけて頂けたと思います。
これからもゆたか荘では、皆様に「楽しい」と感じ、笑顔になつていただける行事イベントを計画
していきたいと思っております。



宝円寺春市

介護職員 齋藤 暢規

6月1日、天候に恵まれ、宝円寺の春市に出かけました。現地では出店などで、お花・かき氷・たこ焼きなどを買われ、皆様、大変喜ばれていました。



七夕会

医務主任 中村 直美

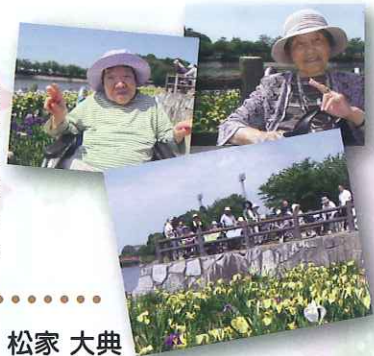
ゆたか荘では1日早い7月6日に七夕祭りを行いました。1ヶ月前から準備をしていた装飾品と願いを込めて書いた短冊を竹にしっかりと結びつけました。天気はあいにく曇りと良くありませんでしたが、利用者様の願いは星まで届いたようです。



菖蒲鑑賞会

生活相談員 村尾 昌昭

ゆたか荘では、近隣に菖蒲の花で有名な亀鶴公園があります。毎年6月に菖蒲鑑賞会と題して利用者と共に菖蒲鑑賞に出かけています。今年は黄色の菖蒲が多く咲き、その鮮やかな色合いに皆さん見入っておられました。



鯉のぼりを楽しむ会

介護リーダー 松家 大典

当日(5月6日)の午前中に降っていた雨も上がり、晴天に恵まれた中で、開催できました。催し物では三木高等学校吹奏楽部様の迫力ある演奏や、みき少年少女合唱団様の元気な歌声が会場内を響き渡り、ご利用者・ご家族の方々にも楽しんで頂けたと思います。

人生ゆたか 老後ゆたか

～日々の楽しみや
生きがい実現のため～

お花見ドライブ

介護職員 角田 義郎

爽やかな春の日差しの中、恒例のお花見ドライブは三木町の白山神社へ向かいました。参加利用者の方々と一緒に桜を背景に写真を撮ったり、季節を感じながら散策したりと笑顔満開のお花見ドライブになりました。



園芸部

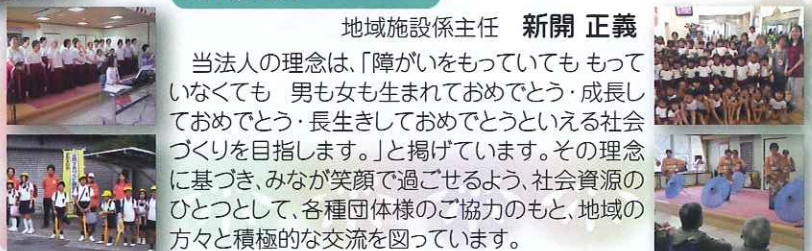
夏には真っ赤なトマトをたくさん収穫しました。「贅沢トマト」と言うだけあって、とても甘かったです。また、珍しい紫陽花を見つけては挿し木で増やし、来年の楽しみにしています。



地域交流

地域施設係主任 新開 正義

当法人の理念は、「障がいをもっていても なくても 男も女も生まれておめでとう・成長しておめでとう・長生きしておめでとうといえる社会づくりを目指します。」と掲げています。その理念に基づき、みなが笑顔で過ごせるよう、社会資源のひとつとして、各種団体様のご協力のもと、地域の方々との積極的な交流を図っています。



東日本大震災の教訓を活かして 防災と救急蘇生法

地域施設係主任 新開 正義

未曾有の東日本大震災から一年半。県内社会福祉施設の有志と共に復興支援に行き、実際に被害の凄まじさに声を詰まらせたことが、昨日のことのように思いだされます。

当法人では、その教訓を活かし、様々な災害に対するマニュアル整備等の対応及び訓練を実施しております。地震に備え、家員等の固定、六月二十七日に大川広域消防署員の方々から御来荘頂き、緊急時の蘇生術及びAED使用方法についての講習、そして七月三十一日には、大雨による土砂災害を想定した避難訓練を、さぬき市(行政)及び地元消防団のご協力を頂き、合同で実施致しました。

救急蘇生法の講習は毎年一回実施していますが、経験のあるスタッフにとっては再確認になり、新採用スタッフにとっては新たな知識として習得することが出来る良い機会となりました。

また、当法人施設のぞみ園とゆたか荘の一部は、土砂災害指定区域に指定されていることもあり、災害発生時における情報の伝達、避難勧告などの発令、迅速かつ円滑な避難訓練を目指すことを目的として、土砂災害想定避難訓練を本番さながらの緊張感のなか行ないました。たかが訓練と言われる方もおられるかもしれませんが、いざというときに適切に動くには、訓練を通しての一連の流れ、動き方が分かっていないと出来ませんし、余裕がない状態では咄嗟の判断も適切に出来ないと思われます。

東日本大震災で被災した方々からの教えを、そして記憶を、風化することなく、災害に対する備えを怠ることがないよう今後も努めていく所存です。



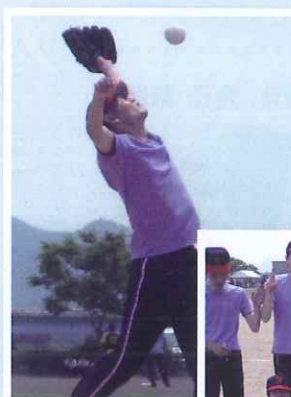
のぞみ園

施設交流ソフトボール大会

生活支援員 宮下 義之

6月1日、丸亀市土器川グラウンドで行われた「施設交流ソフトボール大会」に参加しました。初夏の日差しが照りつける中、利用者の皆さんは練習の成果を発揮し、伸び伸びとプレイしていました。

試合は初戦6対1で惜しくも敗れましたが、一生懸命に戦った皆さんからは充実した表情が見られました。



スポーツレクリエーション

生活支援員 阿部 純

六月十五日、さぬき市B&G体育館にて、恒例のスポーツレクリエーション大会が行われました。玉入れ、綱引き、パン喰い競争などを行い、新競技の飾り物競争は皆さんに好評でした。

スポーツを通じて職員・保護者・利用者の親睦が深められました。



利用者 田辺光春
僕は、玉入れが一番楽しかったです。綱引きもみんなと力をあわせて頑張りました。また楽しくてよかったらいいな。



遠足

男子寮(公洲公園)



女子寮(イオン綾川)

小川 美保

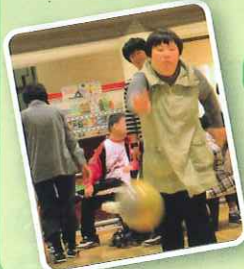
六月二十八日にイオン綾川店へ、昼食と買い物に行きました。ごはんがおいしかったです。塗り絵や折り紙を買って楽しかったです。



南寮(みろく公園)



通所(ボウリング)



サンサン祭り

辻 理江子

四月二十九日、サンポート高松でサンサンまつりがあり、バザーのお手伝いをしました。パンが売れてうれしかったです。



保護者の一言

松本すみ子

誠がのぞみ園にお世話になるようになって早いもので15年たちました。月に二度隔週での帰省も今では長期帰省しかできず、時折ランチを共にするのが楽しみになっています。

この数年、家族の入院、私の仕事等々で園の行事にもなかなか参加できず、申し訳なく思っています。家ではなかなかできないことを少しずつでも出来ることが増えてうれしく思います。

これからもいろいろな御迷惑をおかけすることも多くあると思いますが、元気で楽しい毎日が送れることを願っています。



花火

生活支援員 松井 一朗

8月14日に園の中庭にて、花火を行いました。夕食後だった為、まだ明るかったですが、参加された利用者の皆さんは、花火に火を点け、消えては新しい花火を手に取り楽しんでいました様子でした。



新しいお友達

吉田 年秋
就労Bで作業します。よろしくお願いします。



白井 裕知良
三月から女子寮に入所しました。元気いっぱい18歳です。皆さん、よろしくお願いします。

尾崎 祐史
7月から南寮で生活しています「尾崎祐史」です。皆さん、よろしくお願いします。



就労継続B型

主任生活指導員 植田 俊二

利用者11名でダンボール組み立て、お菓子(パン、クッキー、パウンドケーキ)、ゆたか荘清掃、デイサービスゆたか清掃、おしぼり洗濯、さぬき市社協タオル洗濯など個々に合った作業を毎日がんばっています。今後少しでも工賃が向上するよう関連会社との繋がりや取り組みをしていきます。



セキレイ会職員旅行

生活支援員 大熊 寛子

七・八月に四回に分けて、社会福祉法人長尾福祉会「セキレイ会」の職員旅行がありました。
法人内の事業所(ゆたか荘・デイサービスゆたか・のぞみ園・支援センターのぞみ・のぞみ児童デイサービス)の職員間の交流を図る目的で初めて実施され、家族を含む百十二名が参加しました。

行き先は、希望者の多かった岡山県倉敷市でした。出発当初のバス車中は、他事業所職員とのやり取りがどこかぎこちない様子でしたが、次第に打ち解けていき、美観地区に到着する頃には至る所から和やかな声が聞こえてきていました。

天満屋のレストランでバイキング昼食を摂った後、自由行動となりました。美観地区の散策・三井アウトレットパーク等での買物など、皆それぞれに過ごし、もう少し滞在したかったとの声があがる程、充実した時間となりました。

今回の旅行を通して、職員間の新たな交流が生まれ、日頃の業務にもより強い連携意識ももてるようになったと感じます。同時に心身のリフレッシュもでき、新たな気持ちで業務に取り組もうと思えた旅となりました。



「支援ありがとうございました。」

松岡 由紀様	さぬき民俗芸能保存会様
熊野 三咲様	奥村 美樹様
松本 世佳衣様	中尾 友紀様
小野 田彩織様	山下 達也様
古市 サチ子様	佐藤 可奈子様
砂川 彩様	荒木 千尋様
高松 保育所様	砂川 優奈様
貞廣 利計様	福田 雄己様
山本 準一様	内園 清美様
のぞみ園保護者会様	山口 友里恵様
志度 電化(株)様	下津 唯子様
徳武 産業(株)様	山地 由里子様
(株)日協堂医療器様	二川 菜奈様
ワタキューセイモア(株)様	松賀 美佳様
香川トヨタ自動車(株)様	鐘江 弓子様
のぞみ 薬局様	植村 純也様
なの花薬局大川店様	中川 愛海様
長尾 保育所様	児島 梨沙様
長尾聖母幼稚園様	池田 宏子様
香川県立三木高等学校吹奏楽部様	さぬきDeこざる様
和太鼓集団夢幻の会様	福田 育久様
すみれ 保育園様	村上 宏造様
黒河 豊様	みゆき 太鼓様
在原 美恵子様	ふれあいグループ大正琴様
安松 恵子様	ポラエもん様
真鍋 ミサ子様	みき少年少女合唱団様
寒川 一男様	シルバーエコー様

のぞみ園通所送迎

4月より、登降所の利便性向上のため送迎サービスを始めました。



編集後記

今年の夏は三十度を超える猛暑が続きましたが、皆様のお体はいかがですか。これからようやく過ごしやすい季節が来ます。「食欲」「読書」「スポーツ」等の秋を楽しみたいですね。

原田

ホームページURL <http://care-net.biz/37/nagaofukushikai/>

のぞみ園・さぬき市昭和1032 / TEL0879-5211727 / FAX0879-5211728
ゆたか荘・さぬき市昭和5624 / TEL0879-236511 / FAX0879-236565